平成27年度予算のあらまし

1. 概要

平成27年度においては、人口減少などにより更なる減収が想定されることから、引き続き、不要不急工事を抑制する一方、今後想定される南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、基幹浄水場の更新工事のほか、配水系統間の連絡管整備によるバックアップ機能の強化を図ることとしています。また、水道ビジョンの策定により今後10年間の事業計画を定め、健全かつ安定的な運営形態の確立を目指します。

2. 業務量

	区		\triangle		平成27年度	平成26年度	対前年度比率		
			分		(当初予算)	(当初予算)	増減	比 率	
年	間配	水	量	(m³)	17, 141, 578	18, 067, 225	\triangle 925, 647	△5.1%	
1	日最大	配力	、量	(m³)	58, 473	62, 929	\triangle 4, 456	$\triangle 7.1\%$	
1	日平均	配力	金量	(m³)	46, 963	49, 499	\triangle 2,536	△5.1%	
年	間有山	又水	量	(m³)	14, 685, 952	15, 310, 515	\triangle 624, 563	△4.1%	
有	収		率	(%)	85.7%	84.7%	1.0%	1. 0ポイ	
給	水	栓	数	(栓)	64, 291	64, 308	△ 17	0.0%	
職	員		数	(人)	68	71	\triangle 3	$\triangle 4.2\%$	

3. 財政の状況

財政の状況は、収入において、更なる人口減少や節水機器の普及などにより引き続き減収が見込まれる一方、新会計基準適用による高料金対策補助金の増加などから、前年度に比べ 5.8%の増加を見込んでいます。

また、支出においては、水道ビジョン作成業務などの委託料や、減価償却費などの増加から、 前年度に比べ 1.4%の増加となるものの、職員数削減による人件費や、企業債支払利息などの減 少により、3 億 4,948 万円の純利益を見込んでいます。

【税抜:千円】

	区		分		平成27年度	平成26年度	対前年度	比率
			71		(当初予算)	(当初予算)	増減	比 率
収	益	的	収	入	7, 297, 882	6, 898, 095	399, 787	5.8%
収	益	的	支	出	6, 948, 396	6, 853, 653	94, 743	1.4%
純		利		益	349, 486	44, 442	305, 044	686.4%
留色	呆資金	残高	(期)	末)	3, 855, 552	3, 516, 491	339, 061	9.6%
地フ	方債現	在高	(期	末)	37, 617, 721	38, 500, 031	△ 882, 310	△2.3%
他台	会計が	らの	補助金	注 ※1)	1, 911, 124	1, 319, 301	591, 823	44.9%

※1) 高料金対策補助金、水源開発対策補助金及び統合簡水補助金

4. 工事の状況

老朽化に伴う中筋浄水場や上田浄水場など基幹浄水場における沈殿池及びろ過池の更新工事、 また、老朽管・石綿セメント管の水道管布設替工事、道路改良及び下水道事業に併せた水道管布 設替工事などを予定しております。

【税込:千円】

							■ <i>V</i>	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	\		厶		平成27年度(当初予算)	平成26年度(当初予算)	対前年度比率		
			刀				増減	比 率	
拡	張	エ	事	費	0	0	0	_	
建	設	改	良	費	2, 934, 351	2, 098, 179	836, 172	39. 9%	

5. 損益計算書

当企業団の経営成績を表す計算書

【税抜:千円】

区分	平成27年度	平成26年度 対前年度比		度比率
	(当初予算)	(当初予算)	増減	比 率
営業収益	4, 509, 096	4, 688, 539	\triangle 179, 443	△3.8%
うち、給水収益	4, 480, 956	4, 660, 811	\triangle 179, 855	△3.9%
営業外収益	2, 788, 783	2, 198, 443	590, 340	26. 9%
特別利益	3	11, 113	△ 11,110	△100.0%
水道事業収益	7, 297, 882	6, 898, 095	399, 787	5.8%
営業費用	6, 086, 317	5, 943, 779	142, 538	2.4%
営業外費用	855, 909	892, 594	△ 36, 685	△4.1%
特別損失	4, 170	15, 280	△ 11, 110	△72.7%
予備費	2, 000	2,000	0	0.0%
水道事業費用	6, 948, 396	6, 853, 653	94, 743	1.4%
純利益	349, 486	44, 442	305, 044	686.4%

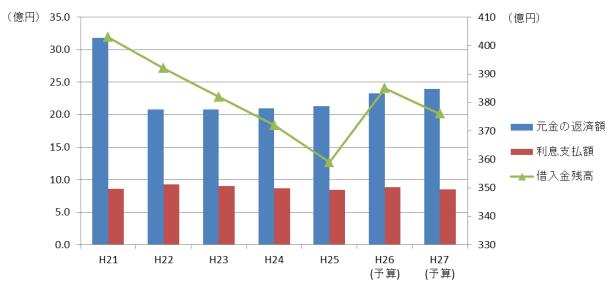
6. 貸借対照表

当企業団の資産の状況や財務の状態を表す計算書

【税抜:百万円】

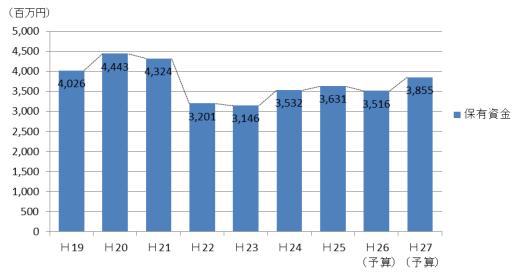
			■ 170 17X	. • 🖂 /J J 📗
区分	平成27年度	平成26年度	対前年度比率	
	(当初予算)	(当初予算)	増減	比率
固定資産	92, 415	92, 852	△ 437	△0.5%
流動資産	4, 381	4, 122	259	6.3%
資産	96, 796	96, 974	△ 178	△0.2%
資本金	27, 641	27, 683	△ 42	△0.2%
剰余金	7, 657	6, 966	691	9.9%
負債	61, 498	62, 325	△ 827	△1.3%
総資本	96, 796	96, 974	△ 178	△0.2%

7. 借入金の返済状況



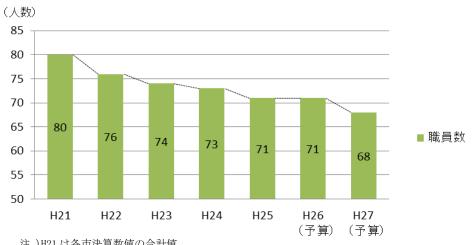
注 1)H21の元金の返済額には、公的資金補償金免除繰上償還額を含む。 2)H26 から淡路市簡易水道事業統合

8. 保有資金の状況



注 1)H21 以前は各市及び企業団決算書の貸借対照表中「流動資産-流動負債」により算出 2)H22 の事業統合時には統合前の企業団の保有資金及び各市 6 億円の持寄資金により事業開始

9. 職員数の状況



注)H21 は各市決算数値の合計値